

シルバーだより

あゆみ



No.59
令和4年1月発行

編集・発行 / (公社)千葉市シルバー人材センター広報部会 〒260-0843 千葉市中央区末広3-17-15 ☎ 043-265-0070



令和3年度 ボランティア清掃活動での集合風景

働くよろこびと
社会参加



新年のあいさつ



原 理事長

会員の皆様におかれましては、健康やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年も、新型コロナウイルスにより、社会経済情勢に深刻な影響があり、当センターも多大なダメージを受けました。

こうした中、会員の皆様には、感染防止対策を徹底され、シルバー事業の推進に多大なご尽力をいただいておりますこと、深く感謝と敬意の意を表する次第であります。

さて、松尾芭蕉の言葉に「不易と流行」があります。時代が変わっても変わらないもの、変えてはいけないものを「不易」。一方、時代の変化とともに変わるもの、変えていく必要があるものを「流行」としています。

シルバー事業で考えてみれば、「不易」は、「自主・自立、共働・共助」という基本理念であると考えます。つまり、会員である皆さんがセンター運営を主体的に行う「自主・自立」。お

互いに仕事を分け合いながら助け合い、働く喜びを分かち合う「共働・共助」であります。

同時に、変化の激しい社会経済状況といった「流行」に的確に対応しなければなりません。そのためには、施策や事務事業、日々の活動などを常に改革・改善していく必要があります。

昨年は、会員皆様のご理解、ご協力と事務局職員の努力により、長年にわたるセンターへの貢献に応じた、あるいは新規会員拡大のための会費減額制度の創設。また、人手不足分野である介護分野での貢献と就業機会の拡大のための指定生活援助型訪問サービス事業所の開設などを行いました。

今年はさらに、女性会員の入会促進や活躍拡大等のため、女性による委員会を設置し、セミナーや趣味サークル等開催の準備を進めているところであります。

また、芭蕉は、「不易と流行の根本は一つ」とも言っています。変えてはならないものをしっかりと認識し守るとともに、常に流行を見極め、そして的確に取り入れ、シルバー事業を推進してまいりたいと考えておりますので、引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、会員皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

年頭のご挨拶



千葉市長
神谷 俊一

会員の皆様、明けましておめでとうございます。幸多き新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の収束への道筋が見えづらいつつ、日々変化する社会情勢への対応が非常に難しい一年でしたが、会員の皆様におかれましては、これまでと変わらずシルバー事業を推進していただいたこと、あらためて敬意を表するとともに心より感謝申し上げます。

さて、我が国では、高齢化の進展により、労働力人口が大幅に減少することが懸念されていることから、意欲ある高齢者が年齢に関わりなく、生涯現役で働き続けることができる取組みの推進が極めて重要となっております。

千葉市においても、シニア層による就労やボランティア等、地域活動のための情報を集約した総合相談窓口として、生涯現役応援センターを

設置しているところですが、「真に役に立つ情報拠点」としてさらなる発展を目指すことにより、高齢者が生きがいを持ち、社会を支える存在として活躍できる社会をつくりたいと思っております。

貴センターにおかれましては、活方に満ちた明るい高齢社会を支える重要な役割を果たすとともに、会員の皆様には、豊かな知識や経験・技能等を地域社会に還元していただき、地域創生の一翼を担っていただいていることは大変心強い限りです。

今後も会員の皆様には、人生100年時代を健康的で生きがいのある生活を送っていただくとともに、貴センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」に基づき、さらにご活躍されることを、ご期待申し上げます。

千葉市は今年、政令指定都市移行30周年という大きな節目を迎えます。多様化するニーズに応じて地域を活性化できるよう全力で市政運営に取り組んでまいりますので、今後ともご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、貴センター会員の皆様のますますのご健勝とご多幸を祈念して、年頭のご挨拶といたします。



寅年生まれ 集合!



中央区
平根 玲

あけましておめでとございます。
七回目の寅年をアツと云う間に迎える年齢になりました。シルバー人材センターで働き早や二十数年になり現在在四力所で元気に勤めさせて頂いて居ります。

主に民間アパート、会社ビル、公民館等の清掃業務に従事して居ります。「なに事もきれいに」「好きで苦になりません。通勤時、駅等での人との触れ合い、若い勤務者の多い企業内での会話、若い人達からエネルギーを頂くと同時に現代の若者達の世相が良く感じ取れ貴重な経験が得られています。特に定年退職の多い勤務先では、社会で多くの辛苦を経験した貴重な体験、言葉の端々が聞かれ大切な人生訓が感じ取れる時間を過ごす事があり社会との繋がりに日々楽しさと喜びを感じて居ります。

人生百年の時代と云われています。老体ですがまだまだ時間が有ります。もう数年元気で楽しく働きながら日々を過ごして行きたいと思っております。

コロナ禍が長く続きましたが、今年も虎がコロナを退治し平穏な世の中が会員共々毎日続く様な事でありませう様願って居ります。



中央区
島田 敏行

明けましておめでとございます。
シルバー人材の初仕事は、確定申告時期だけの「税務署駐輪場管理」でした。

今は「千葉公園ボート乗り場管理」に従事しています。作業内容は、ボート利用時の受付、ボート乗り降り時の補助、ボートの補修等です。期間としては、三月～十一月までの九ヶ月間となります。三月の花見シーズン・五月連休・六月の蓮開花シーズンは、食事を取る時間も無い程対応におわれ、体力的にきつい時もあります。また土曜・日曜・祝日の休日と平日では利用者数にかなりの差がある事が特長としてあげられます。昨年は、コロナの影響か、シーズン以外の時期でも多忙な日がありました。

テレビでは、連日コロナ感染者数、医療の崩壊、経済の悪化と暗いニュースばかり報道され、気が滅入る毎日でしたが、ワクチン接種率の向上、マスクの着用、外出を控える等、対策の効果が出て来た事により、十月頃から感染者が減少し、制限の緩和により少しずつ通常の生活が戻って来ました。

そんな中、賛否両論が有りましたが、一年遅れで「東京オリンピック」が開催され、日本人のメダルラッシュに勇気付けられました。また、大リーガーの大谷翔平選手がシーズン MVP に決まって年末になって大変面白いニュースに日本中が湧きました。

寅年を迎えるに当り、還暦から十二年経つという事で小学生の中堅位の位置になるのでしょうか？小学生に負けない様、体力の続く限り今後も頑張りたいと思います。本年もシルバー人材センターの方々、会員の皆様御多幸をお祈りします。



若葉区
岡村 晴美

初春のおよごび申し上げます。
今年もコロナ禍が減少を続け皆様が健康に又生活に制約を受ける事も無く活発に活動出来ます事心より願っています。

私は五十歳をちよと過ぎた頃友人に頼まれてお父様の見守りを数ヶ月致しました。それがきっかけになりニチイ学館に通いその後訪問介護の仕事の時々致して居りました。今はシルバー人材センターで家事の部門で個人の家の掃除の仕事をしています。

掃除は家でも何十年もやっている事なので神経を使う事は殆どありませんが、丁寧にやはり掃除を頼んで良かったと思っております様に頑張っています。

私は掃除を通して人との係わりを大切にしていきたいと考えています。家族が一日中仕事に出ていて殆ど会話の無い方などは話が出来る事を楽しみにしています。

拭き掃除をしながら茶碗を洗いながらふとした会話が心の拠所になるようです。

「今日は話が出来て良かった。」と話してくれる時私も喜びを感じます。私は働いている時間は少いですが細く長く仕事を続けていきたいと思っています。余談になりますが俳句を始めました。俳句とはとても思えない代物です。でも物の見方が変わりました。散歩して鳥の囀り、木々の変化、花の色や種類を調べ空気の冷たさや、まばゆい光を感じると言っ様に。これも会話の一つに取り入れていきたいと思っております。

今年の寅年は楽しく色々な事に挑戦し元気に過ごせる事願っています。



美浜区
田中 秀利

あけましておめでとございます。

シルバー人材で「請求員」として働いております。会員の皆様からあがってくる就業報告書の計算、入力をする仕事です。身体も脳も耐用年数を越えつつある中での仕事は、時としてきついと感じることもあります。しかし、一緒に仕事をする仲間がいることは大きな支えだし、何より就業報告書で会員の皆様が多様な場所で頑張っているのを見につけ、もう少し頑張ってみようという気力も湧いてきます。

さて今年の抱負です。「足るを知る」ということを今考えています。そんなことを言う背景にはもちろん気候変動の問題があります。今の物質的豊かさを行けるとこれまで存続させるかわりに、将来世代の生活を決定的に毀損することになったら、やっぱりまづいんじゃないか。昨年のCOP26ではきちんとした合意もできなかったように、せめて自分の生活だけでも考え直そうと思っております。今年は生活の中の「過剰」をなるべく避けつつ、何事も六分目くらいを目安にして生きていこう。

「目出度でも中位なりおらが春」

普及啓発促進月間の活動風景

① 二会員一勧誘活動

会員の皆様が主体的に行う『入会促進活動』に取り組みました。
入会募集用の封筒を全会員の皆様に配付し、お友達やご近所さんにお渡し頂くよう入会勧誘をお願いしました。
引き続き、センターへの入会勧誘の促進にご協力をいただけますようお願いいたします。



12月末現在【12通の返信があり、うち4人の入会がありました!】

② PR横断幕の掲示

事務所の末広通り沿いのフェンスに『会員募集中』PR横断幕を掲示しています。
近隣の方、何気なく通り過ぎる方の目に止まるよう明るいデザインで作成しました。



お近くに来られた際はご覧ください。

③ ボランティア清掃活動

日頃お世話になっている、地元地域への感謝の気持ちで
JR本千葉駅周辺の歩道等のボランティア清掃を行いました。
当日はやや風が強かったですが晴天に恵まれ、気持ちよく活動することができました。
開催日：10月29日（金）午前中



参加者：23人
ゴミ袋10個分の回収となりました!

安全就業の取り組みについて

①安全パトロール

就業先に訪問し、安全環境を把握しました。
3班に分かれ、就業環境のパトロールチェックを行いました。



②安全就業委員会会議

10月28日（木）会議を実施しました。
今回は、パトロール先の就業環境の把握や事故防止策について協議しました。



③事故再発防止講習会

就業中の事故の再発防止のための講習会を年2回実施しています。



女性活躍推進委員会の取り組みについて

女性会員の皆様の仕事だけでなく楽しく元気に活動できる体制を整えるため、「女性活躍推進委員会」の設置準備を始めました。
女性会員を増やすには・・・
こんな企画でみんなと集まりたい・・・など女性会員が中心となって運営していく場です。今後の活動状況などはまた事務局よりお知らせします。



会員紹介について

当センター会員としていきいきと活躍されているお二人をご紹介します。

取材は坂本尚登会員にお願いしました。

■パソコン教室の講師を18年、情熱いまだ衰えず

千葉市シルバーのパソコン教室がスタートしたのは03年。翌04年から18年間講師を務め、今も月2、3回、末広事務所2階の教室に通う新居明さんに教室運営の苦労話などを伺った。

パソコン教室は現在、18名の指導員で運営されている。高齢で指導員を辞める人が出ると、1〜5名いるパソコン班員にメールで募集をかけ、応募者にテストと面接をして補充している。指導員は、あらかじめ日程が決まっている講座のほかに、予約すれば1時間6000円で知りたいことを教えてもらえる個別講座講師として対応している。毎月の予定をメールで流して当番を募集し、調整して決めている。

新居さんは会社勤務時にオフコンの導入責任



パソコン教室で指導する新居明会員

者となった経験はあるが、本格的にパソコンを勉強したのは03年にシルバーに入会してから。シルバーが募集した千葉市主催のパソコン講座に1週間参加、会場に補助員として立ち会っていたシルバー会員と知り合い、誘われて指導員となった。それまで指導経験はなかったため、本を買って自宅のパソコンで猛勉強した。指導員になってしばらくして、エクセルのテキストが教えずらいということで、指導員3人で作り直したことが指導力アップにつながった。現在、教室のテキストは講座に合わせて指導員が自作している。

指導員として一番苦労しているのは、パソコンの最新技術を常にキャッチアップすること。教室で使用しているパソコンはウインドウズ10、オフィス2013だが、昨年11月に発売された最新バージョン(ウインドウズ11、オフィス2021)についても「受講生の皆さんから訊かれるかも知れないので何が変わったのかは勉強しておかなければならぬ」といふ。

受講生集めにも苦労している。15年に班長になると、「市民の皆さんにパソコン教室があることを知ってもらう必要がある」といふことで、最初の年に教室があった弁天周辺から徐々に範囲を広げて年3回、合計で1万枚以上のチラシを配布した。次の年も指導員が手分けしてより遠くの地域にポスティングしたが、その効果は2千枚配って3、4人ほどであったという。そのほか、ハローワーク、公民館にも配布している。また、ちば市政だよりに講座の掲載を年3、4回してもらっているが、こちらは市内全世界に配布されるだけに効果は大いによった。

昭和13年生まれの新居さんは今年84歳になる。この年齢でいまだに難しいパソコン班の運営に関わってもらわれるその情熱にはただ敬服するしかない。

■千葉公園のボート貸し出し業務を12年、仲間との交流が楽しみ

千葉公園の綿打池は市内で唯一ボートに乗れる池として親しまれている。このボート貸し出し業務は千葉市シルバーが請け負っており、5名の会員が交替で就業している。09年から12年間ここで勤務されている女池正次さんにその仕事ぶりを伺った。

ボートの貸し出しは3月1日から11月30日までの9カ月間。定休日の月曜日を除く平日は2名、休日は3名の体制で朝9時から夕方5時まで勤務する。出勤日と役割分担(受付と貸し出し)は5名が均等になるように3月末に1年分を決める。

ボートは30艘あり、「コナの影響でアルコール消毒をしておいている。それでも桜の時期や5月のゴールデンウィークは利用者が多く、昼食を摂る暇がないほど忙しい日もあるという。特に昨年は「コナの入場制限がない公園はどこも盛況で、過去最高の貸し出し実績となったよった。

料金は30分で二百円。受付で貸し出し終了時刻を5分刻みで書いた券をお客に渡



千葉公園のボート乗り場で働く女池正次会員

し、貸し出し担当がボート番号と時刻を記録する。終了時刻が来たお客には「〇〇番のボートさん、時間です」と放送する。中には漕げなくて帰って来られない人もいるので、その時は業務用のボートで迎えに行く。

一番気を遣っているのはお客の安全。ボートの乗り降りの時は子供が飛び乗らないように、体の弱い人が転ばないように特に気を配る。また、2人並んで漕がない、ボート内で立ったり、騒いだりしないという安全のためのルールを説明しても「客の勝手だろう」と怒り出す人や言葉が通じない外国人には気を遣っている。しかし、そこは人生経験豊富なシルバー会員のこと、うまく対処しているよった。

1年間の営業が終了する11月末にボートを池から引き揚げて公園内のプールに移動する。そして営業開始目前の2月中旬に4日ほどかけて傷んだ板の取り換えや塗装などの補修を行い、2月末に池に戻して3月1日の営業開始を迎える。

女池さんは通信機を主に扱う電機メーカーを63歳で定年退職した後、シルバーに入会、自宅(椿森)が千葉公園に近いこともあって今の職場を紹介された。雨の日などお客の少ない時はボートハウス内で待機することも多いが、「そんな時にいるいろいろな業種出身の同僚から今まで知らなかった業界や趣味の知識を得られるのが楽しい」と女池さん。いつまでも市民に安全な憩いの場を提供してくだらう。

各種講習会・研修会について

①刈払機講習会

開催日：10月5日（火）実施
 中央区末広、高齢者スポーツ施設
 内の緑地帯で実施しました。
 講師を含めて27名が参加しました。
 刈払機を使用して就業する会員は
 必ず年一回は講習会へ参加しまし
 ょう。



②車いす講習会

開催日：10月26日（火）実施
 当センター2階会議室にて車いす
 講習会を開催しました。
 当日は家事援助班の会員を筆頭に
 8名が参加し、車いすの操作方法や、
 院内同行する際の手順や介助につい
 て学びました。

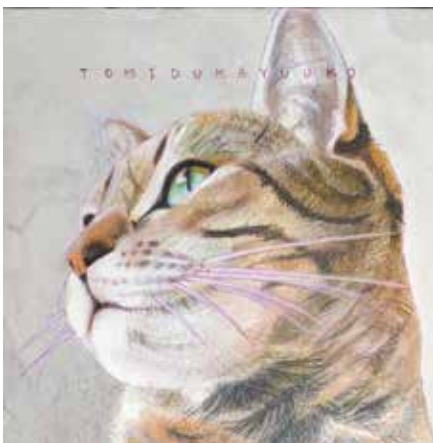


③生活援助型訪問 サービスマニヤ所内研修会

開催日：11月25日（木）実施
 10月より指定生活援助型訪問サー
 ビスマニヤ所を開設しました。
 『生活援助型訪問サービスマニヤ』に
 おける実施作業に必要なヘルパー等
 の資格を持つていない会員を対象に、
 事業所内研修を行いました。



会員の 広場



「緑の目の猫」



「約束」

矢野 裕子会員

花が咲く

梶勝 会員

「藪椿」

「薔」

「芥子の花」

咲く 花が咲く
一輪
椿の花が咲く
河岸の散歩道
北風が炎を燃す空
青く深い空

河の流れ
漣が光を放射する水面
透明なガラスの器……
目覚めたばかりの街
遠く霞んでいる家並
気流に戯むれている鳥

咲く 花が咲く
早咲きの
椿の花が咲く
目を閉じる
花片と木ノ葉達の会話
とめどなく……とめどなく
溢れ出る朝露の吐息
秘やかに呼応して
七色の音律を奏でる

古木…藪椿の古木
ゆれて北風にゆれて
咲く 花が咲く
大輪の紅色の花
一輪
朝の花に抱かれて咲く
咲いている

揺れる
薔が揺れる
枝の先端で薔が揺れる
並木路
桜の薔が揺れる
空に溶けて
身を振わせて
足を踏んばって
薔が揺れる…揺れる
春の風に吹かれて
桜の薔が揺れる…揺れる
…鶉色に…

芥子の花が咲く
線路の脇で咲く
電車が通過する
轟音が渦巻く
芥子の花が揺れる
揺れる 揺れる
一輪
芥子の花が揺れる
線路の遠近の距離
言葉が揺れる
心が揺れる
ほら！
風が吹いた
芥子の花が一輪
五月の風景を占領する



「山の恵み」

早川 武夫会員



「回想・秋の田」

事務局からのお知らせ

令和3年11月よりセンターのTwitter（ツイッター）とFacebook（フェイスブック）を始めました。

「入会説明会の開催」や「各種講習会・研修会」の案内などを中心に投稿していきます。ぜひご覧ください！！

ホームページURL <https://webc.sjc.ne.jp/chibasc/index> Twitter(ツイッター)URL <https://twitter.com/Chibasc>
Facebook(フェイスブック)URL <https://www.facebook.com/chibasc>

ホームページ
QRコード



Twitter
QRコード



Facebook
QRコード



あとがき

新年、明けましておめでとうございます。会員の皆様にはご健勝で新春を迎えられましたことお喜び申し上げます。新型コロナの影響で日常が一変してしまいました。すでに「新しい生活様式」を生活の一部として身に付けられていると思いますが、引き続き予防対策を十分に行い、体調管理に気を付けてお過ごしください。本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

表紙の題字「あゆみ」は、毛筆班 鳥羽正子 会員の書となります。